

ふじい みつる  
藤井 充さん

みんなが  
帰りたいと  
思えるまち

新時代も  
のびやかに  
進めよう

うちだり あ  
打田梨葵さん

歴史ある伝統を守り、  
時代の流行をつかむ  
楽しいまち

子どもから  
お年寄りまで  
ワクワクが止まらない  
まち

うえだ ようこ  
上田陽子さん

からまつ ゆきお  
唐松幸夫さん

# 「継承×挑戦」の80年 未来に向かって輝け鈴鹿!

どんなまち(鈴鹿)に  
なってほしいですか?

人と人の  
結びつきが  
強いまち

子育て  
しやすいまち

はしもと こほる  
橋本小春さん

ポイ捨ての  
ないまち

多言語でも  
分かり合える  
まち

たちいり はじめ  
立入 一さん

こくりょうはるこ あおと  
國料春子さん・碧人さん

## 市制施行80周年

つかもと よしこ  
塚本美子さん

**昭**和17年12月1日に鈴鹿郡と河芸郡の2町12村が合併して誕生した鈴鹿市。自動車関連産業を中心としたものづくり産業の集積により、伊勢湾岸有数の内陸工業都市として発展してきました。また、モータースポーツの聖地として、その名は世界に広く知られています。

鈴鹿市は今年の12月1日に、市制施行80周年

を迎えます。『「継承×挑戦」の80年 未来に向かって輝け鈴鹿!』をテーマに、この節目を全ての市民とともに祝い、市内に活気があふれるような1年がスタートします。

積み重ねてきたからこそその80年。そのあゆみを振り返り、これからの鈴鹿市の未来につなげていきます。



# 鈴鹿市のあゆみ

1964年 東京オリンピック聖火リレー



▲市内ですべてつなげられた聖火

1967年

鈴峰村を編入合併

鈴峰出張所を設置▶

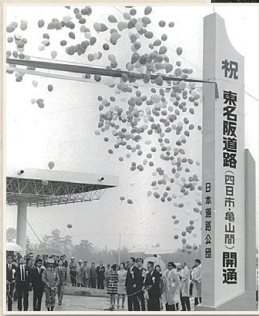


1970  
昭和45年

1971年 鈴鹿都市計画市街化区域・市街化調整区域の決定

1970年 東名阪自動車道  
(亀山～四日市) 開通

開通時の  
東名阪自動車道▶



30

1970年代の鈴鹿(神戸)▶



1980  
昭和55年

1987年 市の木に「けやき」、市の花に「さつき」を制定



40

1974年 津市を抜き、  
県下2番目の人口に

1990  
平成2年

## 鈴鹿の今・昔～給食～

今では中学校でも実施されている学校給食。学校給食に対する思いを伺いました。



当時はみんなが貧しかったので、パンが食べられる給食はごちそうでしたね。

まき 巻 重雄さん



1968年頃の給食



現在の給食の様子

将来プロ野球選手になるために、おいしい給食を食べて、体を作りたいです。



平田野中学校2年  
かわち しんすけ  
河内慎将さん

1986年

鈴鹿市民憲章制定

1987年

F1日本グランプリ鈴鹿初開催

鈴鹿初開催時の  
F1日本グランプリ  
チケット





2006年  
人口20万人到達

◀ 20万人到達を  
記念する懸垂幕

2006年 市役所現庁舎オープン



▲ 新庁舎の開庁式



2004年 モータースポーツ都市宣言

モータースポーツのまち  
を発信するために行われ  
る「バイクであいたい  
パレード」



ベルディ  
©手塚プロダクション

1992年  
マスコットキャラクター  
「ベルディ」誕生  
◀ 公募で「ベルディ」の愛称に決定

50

1993年 人権尊重都市を宣言

オープン時の館内▶

1998年 考古博物館オープン



1992年 鈴鹿スポーツガーデンオープン



▲ こけら落としとして行われた名古屋グランパスエイト対読売  
日本サッカークラブ(現東京ヴェルディ1969)の一戦

1991年 ベルフォンテン市と「友好協定書」調印



◀ ベルフォンテン市  
との交流事業

1990年 ル・マン市と「友好協力協定書」調印

鈴鹿の今・昔～ベルディ～

市民に愛されるマス  
コットキャラクター  
「ベルディ」。市と共に  
成長しています。



60

2000年 西部地域コミュニティバス  
運行開始

2000  
平成12年

運行当時の  
C-BUS▶



# 鈴鹿市のあゆみ

2012年  
津波ハザードマップ配布

2012年 消防現庁舎竣工



▲建て替えられた消防新庁舎

2015年 中学校給食の開始



▲中学校給食開始に伴い整備された第二給食センター

2019年  
新名神高速道路三重県区間開通



開通を迎えた「新名神高速道路」



2020年  
小・中学校で教育ICT環境の整備・運用開始

2022年  
外国人集住都市会議 SUZUKA2021開催

2010  
平成22年

70

2013年 鈴鹿市都市イメージ  
キャッチコピー決定



▲キャッチコピー 「さあきつともっと鈴鹿。海あり、山あり、匠の技あり」

2015年 桜の森公園開園



▲防災機能を併せ持つ桜の森公園

2017年 子ども医療費助成制度の拡大

2019年 鈴鹿モータースポーツ  
フェスティバル開催



▲片道3.3kmの封鎖された公道をパレードするGT3のマシン

2020  
令和2年

80

2020年 西条保育所の新築移転、開所



▲市内の公立保育所の拠点施設として、病後児保育や一時預かり保育を行う西条保育所

# 鈴鹿市制施行 80周年記念事業

80周年を記念して、令和5年3月31日までさまざまな記念事業を行います。記念事業の詳細は、広報すずかや市ホームページでお知らせします。

事業名	事業の概要
キックオフイベント	記念事業の幕開けとして、令和4年4月16日(土)に記念フォトオブジェを鈴鹿フラワーパークに1カ月程度、設置する事業です。 ※この事業は、三重県が実施する「県民の日記念事業」と協同で実施するものです。
記念式典	市制記念日である令和4年12月1日(木)に、市の発展に貢献いただいた皆さんの功績を顕彰するために挙げる式典です。
みんなで創ろう！レガシー事業	市内に所在する小学校児童や中学校生徒などが、自由な発想により企画した取り組みを行う事業です。
イベント支援事業	「実行委員会が主催し、過年度から市が補助や助成を行っているイベント」や「当市が実行委員会へ委託して行われるイベント」のうち、市制施行80周年を祝う新たな取り組みを行うイベントに対して、その取り組みに要する経費分を増額して補助や助成する事業です。
応援事業	市民の皆さんが行う事業です。詳しくは、下記をご覧ください。

※事業については、新型コロナウイルス感染状況などにより、変更や中止になる場合があります。

## 80周年を盛りあげていただける事業募集!

「鈴鹿市制施行80周年記念事業」といった冠を付けて、市と一緒に盛り上げていただける事業を募集します。

### 対象事業（次の全てを満たす事業）

- ① 記念事業基本方針のいずれかに沿った事業
- ② 4月1日から令和5年3月31日までの期間に実施・完了する事業
- ③ 市民が広く参加できる事業
- ④ 原則として、鈴鹿市内で行われる事業
- ⑤ 感染症対策などの公衆衛生、その他安全対策について、十分な措置が講じられている事業

### 特典

- ① 市ホームページなどでの事業周知
- ② 記念事業啓発のための記念物品の貸与
- ③ 記念テーマデザインの使用
- ④ 鈴鹿市マスコットキャラクター「ベルディ」イラストの使用

### 申込み

- 令和5年3月1日(水)までに、郵送、ファクスまたは電子メールで、届出書を総合政策課(〒513-8701 住所不要)へ
- ※事業開始の30日前までに、届出書の提出が必要です。
- ※届出書は、市ホームページまたは総合政策課(市役所本館6階)で入手できます。



特集に関するご意見・ご質問は総合政策課

☎ 382-9038 ☎ 382-9040 ✉ sogoseisaku@city.suzuka.lg.jp